構 想 調 書

【別紙様式４】

年　　月　　日

文部科学省初等中等教育局長　　殿

（申請者）住　　所

 名称及び

代表者名

　令和４年度「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」に関する構想調書を以下のとおり提出いたします。

記

**１　事業の概要**

**（１）学際領域学科又は地域社会学科を設置する学校名・設置（予定）年度**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 公立・私立・国立・株立の別 | 学校名（ふりがな） | 学科の種類 | 設置（予定）年度 | 決定 |
|  |  |  |  |  |

　※学科の種類は学際領域学科又は地域社会学科の別を記載すること。

　※設置（予定）年度は令和４年度、令和５年度又は令和６年度を記載すること。

　※教育委員会等における決定を経ている等、組織として設置が決定している場合には、「決定」欄に○を付すこと。

**（２）学校の詳細**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課程別 | 新学科の収容定員 | 学年制・単位制の別 | 学科の名称（決定している場合） |
|  |  |  |  |

※課程別は、全日制・定時制・通信制の別を記載すること。

**（既存の学科を転換する場合は、以下も記載）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 現在の生徒数 | 現在の学科の種類 | 現在の学科の名称 |
|  |  |  |

**（３）当該学科における特色・魅力ある先進的な教育の取組について**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**２　事業の目的等**

**（１）学際領域学科又は地域社会学科を設置する高等学校を取り巻く状況の分析、学際領域学科又は地域社会学科を設置する必要性**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（２）学際領域学科又は地域社会学科における取組の目的・目標（学際領域学科又は地域社会学科における教育を通じて育成を目指す資質・能力を含む）**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**３　実施体制**

**（１）管理機関における実施体制や事業の管理方法**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（２）管理機関における事業全体の成果検証、評価のための体制、考え方**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（３）学際領域学科又は地域社会学科を設置する高等学校における事業の管理方法**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（４）管理機関及び申請校における研究開発の実績（申請校が新設校の場合、管理機関における実績のみを記載）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（５）運営指導委員会の体制**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属 | 氏名 | 主な実績 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※必要に応じて行を追加すること。

**（６）運営指導委員会が取り組む内容**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント。7行以内で記入すること。

**４　学際領域学科又は地域社会学科における取組**

**（１）学際領域学科又は地域社会学科におけるカリキュラムや教育方法等の特色・魅力ある先進的な教育の内容（学校設定教科・科目の詳細は別添１「学校設定教科・科目の設定に関する説明資料」に記載。）※教育課程表は別添として添付すること。**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（２）コンソーシアム等の関係機関等との連携・協力体制の構築の考え方・方法**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（３）コンソーシアムの構成員**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属 | 氏名 | 主な実績 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※必要に応じて行を追加すること。

**（４）配置するコーディネーターの属性や役割**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属 | 氏名 |
|  |  |

※必要に応じて行を追加すること。

**当該者の主な実績**

|  |
| --- |
|  |

※７行以内で記載すること

**コーディネーターが取り組む内容（勤務形態を含む）**

|  |
| --- |
|  |

**（５）学際領域学科又は地域社会学科の設置及び設置に向けた検討に関する生徒、保護者、地域等への説明の実施**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**５　実施計画**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（１）３ヶ年の実施計画の概要**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（２）令和４年度の計画の内容**

|  |  |
| --- | --- |
| **月** | **事業の内容** |
|  | **カリキュラムや教育方法等の開発** | **関係機関等との連携・協力体制の構築** |
| **８月** |  |  |
| **９月** |  |  |
| **１０月** |  |  |
| **１１月** |  |  |
| **１２月** |  |  |
| **１月** |  |  |
| **２月** |  |  |
| **３月** |  |  |

※令和４年度の調査研究計画は２ページ以内。

**（３）事業の進捗状況の定期的な確認や改善の仕組み（事業のアウトプットやアウトカムの考え方、目標指標の設定は別添２「目標設定シート」に記載。）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**６　成果の普及のための仕組み**

|  |
| --- |
|  |

**７　国の指定終了後の取組継続のための仕組み**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**８　ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標（該当する欄に○）**

1. **女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定・プラチナえるぼし認定）等**

|  |  |
| --- | --- |
| 認定段階１（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝６点 |  |
| 認定段階２（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝１２点 |  |
| 認定段階３＝１８点 |  |
| プラチナえるぼし認定＝３０点 |  |
| 行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務が無い事業主（常時雇用する労働者の数が１００人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ）＝３点 |  |

**②次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）**

|  |  |
| --- | --- |
| 旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成２９年厚生労働省令第３１号）による改正前の認定基準又は同附則第２条第３項の規定による経過措置により認定）＝６点 |  |
| 新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成２９年厚生労働省令第３１号）による改正後の認定基準により認定）＝９点 |  |
| プラチナくるみん認定＝３０点 |  |

**③青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定**

|  |  |
| --- | --- |
| ユースエール認定＝１２点 |  |

※このページの構成を変えないこと。